

認知症の状態に応じた支援やサービス

サービスの内容や対象者など詳しくは高齢者相談支援センターでご案内します



	健康	認知症の疑い (気づきの時期)	⇒ 見守りが必要 (発症した時期)	⇒ 日常生活に手助けが必要 (症状が多くなる時期)	⇒ 常に介護が必要	
本人の様子		<ul style="list-style-type: none"> ●物忘れ ●同じことをくりかえし聞く ●片づけが苦手になる ●物が無くなる ●外出がおっくうになる 	<ul style="list-style-type: none"> ●探しものをする時間が増える ●食事の支度が一人では難しい ●火の消し忘れ ●金銭の管理や支払いが難しくなる ●小銭で払うのが苦手になる 	<ul style="list-style-type: none"> ●薬を間違えて飲む ●たびたび道に迷う ●季節に合った服が選べない ●家電の操作が難しくなる ●生活リズムが乱れる 	<ul style="list-style-type: none"> ●トイレの場所がわからない ●道に迷って帰ってこられない ●日にちや季節がわからなくなる ●洋服の着かたがわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ●自分で食事ができなくなる ●言葉によるコミュニケーションが難しい ●歩行が困難 ●起き上がるのに介助が必要
家族の気持ちと対応		<p>認知症は家族のかかわり方や環境により症状が大きく変化します。気持ちの変化は人それぞれです</p>	<p>家族会や勉強会に参加すると、色々な情報が得られます</p>	<p>〇悩みを打ち明けられないで一人で悩んでしまいがち ⇒抱え込まずに相談することが大切 家族の病気への理解が、今後の症状の出方に大きく影響する</p>	<p>〇本人の失敗が増え、介護疲れを感じる 休みたくなる ⇒介護サービス等を利用し、自分のリラックスできる時間も大事にする</p>	<p>〇最期の過ごし方や看取りが心配 ⇒元気なうちに本人の意向を確認する エンディングノート等を活用する</p>
本人やまわりの人がやってみたいこと、決めておきたいこと	<ul style="list-style-type: none"> ◇友人や地域とのつながりを大切にしましょう ◇今までやってきたことをやめずに続けましょう ・地域の活動 ・支え合い活動 ・ボランティア ・認知症サポーター 等 	<ul style="list-style-type: none"> ◇まわりの人に相談してみましょう ◇1日の計画を立てて行動してみましょう ◇高齢者相談支援センターに相談しましょう ◇かかりつけ医に相談しましょう ◇元気なうちから生前整理に取り組みましょう ◇外出の機会を持ちましょう ◇本人の話をじっくり聞きましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ◇一人で行うのが難しいことはまわりの人に手伝ってもらいましょう ◇相談できる人を見つけておきましょう ◇今まで通り、外出したり人に会う機会を持ちましょう ◇将来に備えて成年後見制度等の利用について検討しましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ◇本人の「得意」を生かし、その人らしい生活をどのように送っていくのかを考えていきましょう ◇介護サービスなどを利用してお互いにリラックスできる時間を持ちましょう ◇施設での生活を希望する場合は早めにいくつかの施設を見学しておきましょう 		
相談	<p>東海市高齢者相談支援センター①</p> <p>認知症初期集中支援チーム ①</p> <p>若年性認知症相談 ⑤</p> <p>認知症の人と家族の会 介護者家族による電話相談 ⑩</p> <p>ケアマネジャーによる相談支援</p>					
予防	<p>東海市の運動教室 ③</p> <p>脳の健康教室・認知症予防活動 ③</p>		<p>介護予防サービス ①</p>			
	<p>地域で行っている茶論 ④ ・ ゴムバンド運動 ④ ・ 百歳体操 ③</p>					
医療・介護	<p>介護保険申請の相談</p> <p>かかりつけ医・サポート医・歯科医・薬局</p>		<p>介護認定の取得・介護サービスの利用</p>		<p>家族の介護疲労の軽減</p> <p>介護サービス（訪問介護・デイサービス・デイケア・短期入所・訪問看護等）</p>	
生活支援・見守り (家族支援・権利擁護)	<p>認知症サポーター養成講座・認知症に関する出前講座・認知症講演会 ①</p> <p>東海市の高齢福祉サービス ② (行方不明高齢者SOS情報配信事業・行方不明高齢者家族支援サービス等)</p> <p>民生委員・地域のボランティア ④ 地域支えあい登録団体・老人相談員 ②</p> <p>認知症カフェ・認知症の人と家族の会・家族支援プログラム ⑩</p> <p>日常生活自立支援事業 ④ 成年後見制度 ⑥</p>					
住まい	<p>有料老人ホーム・ケアハウス・サービス付高齢者向け住宅</p>		<p>認知症グループホーム</p> <p>特別養護老人ホーム</p>			

日常生活を安心して過ごすために様々な機関があります。

①東海市高齢者相談支援センター(東海市社会福祉協議会)
しあわせ村内
052-689-1606
加木屋テイサービスセンター内
0562-31-3312
本人や家族、身近な人からも相談を受け付けています

②東海市 高齢者支援課
052-689-1600
介護保険や、市の高齢者福祉サービスなどの手続きや相談に応じます

③東海市 健康推進課
052-689-1600
健康づくりを目的とした教室や、健康に関する講座などを行っています

④東海市社会福祉協議会
052-689-1605
認知症になっても暮らしやすいまちづくりを目指し、地域の人と一緒に活動しています

⑤若年性認知症コールセンター(認知症介護研究・研修大府センター)
0800-100-2707 (月~土 10時~15時)
64歳以下で発症した「若年性認知症」について、電話相談に応じています

⑥知多地域成年後見センター
0562-39-2663 (平日 9時~17時)
物忘れがあり財産管理がうまくできない、福祉サービスの契約が難しい方の支援をします

⑦消費生活センター(東海市役所内・市民相談室)
052-603-2211・0562-33-1111
(月~木 10時~12時、13時~16時)
悪質商法や消費被害者の相談に対し相談員が解決に向けた助言を行います

⑧日本司法支援センター愛知地方事務所(法テラス愛知)
050-3383-5460 (平日 9時~17時)
法律に関する困りごとを抱えている場合に、弁護士・司法書士に相談できます(※ご利用には条件があります)

⑨東海警察署
0562-33-0110(緊急時は110番)
本人が出かけて行方不明になった場合はすぐに連絡をしてください

⑩知多広域消防指令センター
119番
火災や救急・救助が必要な時にはすぐに連絡してください

⑪公益社団法人 認知症の人と家族の会愛知県支部
0562-33-7048
認知症の人と家族を代表する全国組織です。愛知県支部では、介護者家族による相談や交流会などの活動を行っています
【電話相談】 **0562-31-1911** (平日 10時~16時)
介護者家族による電話相談を行っています

認知症カフェを御存知ですか？

認知症の方やそのご家族、地域住民の方などどなたでも自由にご利用いただける「憩いの場」です。認知症介護相談もお受けします

○ケアラースカフェ日向家(名鉄尾張横須賀駅隣)

場所:まなぶん横須賀2F
毎週火曜日~土曜日 10時30分~15時

○オレンジカフェ日向家(アピタ東海荒尾店)

場所:アピタ東海荒尾店2階フードコート
毎月第2水曜日 10時~12時(相談受付は11時半まで)



編集・発行 東海市 市民福祉部 高齢者支援課
東海市高齢者相談支援センター
編集協力 東海市認知症部会 平成 31年(2019年)3月改正

安心して暮らせるまちへ

東海市 みんなのまちの認知症ガイドブック



認知症チェックリストです。「あれ?」と思ったらチェックを試してください

1	同じことを言ったり聞いたりする
2	物の名前が出てこなくなった
3	置き忘れやしまい忘れが目立ってきた
4	以前はあった関心や興味が失われた
5	だらしくなった
6	日課をしなくなった
7	時間や場所の感覚が不確かになった
8	慣れた所で道に迷った
9	財布などを盗まれたという
10	ささいなことで怒りっぽくなった
11	蛇口・ガス栓の締め忘れ、火の用心ができなくなった
12	複雑なテレビドラマが理解できない
13	夜中に急に起きだして騒いだ

(国立長寿医療研究センターで使われているチェックリストより)
※3つ以上あてはまれば、困りごとがある方はかかりつけ医や専門医に相談しましょう